

2020年12月4日  
クオリップス株式会社

## 第三者割当増資のお知らせ

クオリップス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：草薙尊之）は、このたび、大幸薬品株式会社（本社：大阪府大阪市）、京都大学イノベーションキャピタル株式会社（本社：京都府京都市）、テルモ株式会社（本社：東京都渋谷区）、ダイダン株式会社（本店：大阪府大阪市）、株式会社ステムセル研究所（本社：東京都港区）、及び朝日インテック株式会社（本社：愛知県瀬戸市）他を引受先とする総額約20億円の第三者割当増資に関する契約が締結されたことをお知らせいたします。

### 【第三者割当増資に至った背景】

当社は、同種由来 iPS 細胞由来心筋細胞シートの早期実用化を進めるべく、現在大阪大学で実施中の医師主導治験を支援するとともに、当該製品の製造・供給体制を構築するため、本年夏に商業用細胞培養加工施設を大阪府箕面市に稼働させました。

今後、3年後の上市に向けて、研究開発の加速化、商業用細胞製造施設の安定稼働を図り、事業化体制を構築するとともに、海外展開のための準備、第2、第3プロジェクトの探索研究を推進するため、第三者割当増資の実施に至りました。

今回の資金調達により、同種由来 iPS 細胞由来心筋細胞シートの実用化を一層加速化させ、様々な細胞製品の培養・加工を通じ、画期的な細胞治療薬の創生に貢献してまいります。

大幸薬品株式会社は再生医療に係る衛生管理分野での協業等、ダイダン株式会社は商業用細胞培養加工施設を活用した管理技術の一層の高度化等、株式会社ステムセル研究所とは再生医療関連でのシナジー等、朝日インテック株式会社は細胞を体内デリバリーするシステムの開発等を期待して資本参加いただきました。

以上

(ご参考)

### 1：クオリプス株式会社について

クオリプス株式会社は、2017年3月に大阪大学の技術・研究成果をベースに、同種由来 iPS 細胞由来心筋細胞シートの開発・事業化を目的に設立された大阪大学発のベンチャーです。

同種由来 iPS 細胞由来心筋細胞シートの製造方法に関する研究開発を推進し、さらに効率的な生産技術を確立して、世界に先駆けて再生医療等製品として製造販売承認を取得することを目指しています。

### 2：同種由来 iPS 細胞由来心筋細胞シート

ヒト iPS 細胞から作製した心筋細胞 (iPS 心筋) を主成分とした他家細胞治療薬であり、シート状に加工されたものを心臓に移植します。有効な治療法がない重症心不全の患者さんを対象とし、心機能の改善や心不全状態からの回復等の治療効果が期待されます。

### 3：商業用細胞培養加工施設の概要

【名称】「CLiC-1」：Cuorips Labo-integrated Cell Processing Facility for Advanced Therapy-1<sup>st</sup>

【所在地】大阪府箕面市船場東3-4-17

【延床面積】約 1,000 m<sup>2</sup>

【培養室数】同種由来 iPS 細胞由来心筋細胞シート用培養室 1 室、その他培養室 2 室

【施設概要】ラボ一体型の製造施設。生産プロセス開発から再生医療等製品や特定細胞加工物の製造・品質管理まで一貫して行えるワンストップサービスが提供可能で、細胞培養加工の受託開発・受託製造にも対応。

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

クオリプス株式会社 窓口 小林 平田

ホームページ：<https://cuorips.co.jp>

お問い合わせ先 E-mail：[info@cuorips.co.jp](mailto:info@cuorips.co.jp)